

平成二十七年 度

文責 上村公之

玉東中学校便り

【共に学び、共に感動を】

第四号

平成二十七年六月二十三日

本校には八つの部活動があります。加入者は百十四名で、加入率は八十三%です。部員数が最も多い部は吹奏楽部の三十人で、続いてサッカー部の十八人、女子バレー部の十六人の順です。この部活動の最大の大会が、七月四・五日に行われる「玉名荒尾中体連大会」と二十二日に行われる「県吹奏楽コンクール」です。中体連大会は、県・九州・全国とつながる大会ですが、負けてしまえばその時点で三年生は事実上の引退となります。

これまで厳しい練習に耐えて磨いてきた「心・技・体」を晴れの舞台で思う存分発揮し、最高の試合ができることを願っています。大会を間近にひかえ、各部のキャプテンに、大会等に懸ける思いや決意を聞きました。

【吹奏楽部 三年 松原 菜月】

昨年は「金賞」という素晴らしい成績を残すことができたので、今年度は、南九州大会や九州大会に出場できるように部員全員で頑張ります。

【バレーボール部 三年 児玉 亜美】

共に戦ってきた仲間を信じ、一つのボールを皆で繋ぎ、悔いの残らないよう全力でプレーし、優勝を目指して頑張ります。『無二の一球』を胸に！



【野球部 三年 深川 裕生】

今年最後の中体連なので、悔いの無い試合をします。仲間と過ごせる時間を大切にして、本番では全員野球で最後まで諦めずに戦います。

【サッカー部 三年 中尾 榛里】

三年生は自分一人だけなので、一・二年生と連携して一戦でも多く勝てるように、これからの練習を頑張ります。目標は中体連優勝です。

【バドミントン部 三年 高木 凱登】

昨年と同じように男女アベック優勝を目指し、県大会優勝と九州大会出場が目標です。最後まで諦めず、闘志を燃やして頑張ります。

【剣道部 三年 坂田 祐樹】

昨年の中体連では、個人も団体も優勝できなかったため、今年こそは個人も団体も優勝をねらいます。残された時間、稽古を精一杯頑張ります。

【柔道部 二年 西住 香澄】

昨年は女子だけが県大会まで行くことができたので、今年こそは個人も団体も優勝し、柔道部の三人全員で県大会に出場したいです。

この他にも、新体操、空手、水泳の各種目に個人戦で出場します。玉東中の生徒としての自覚と誇りを持ち、最後の一人まで、最後の一秒まであきらめず、勝利を信じて完全燃焼してきてください。なお陸上部は、九月の中体連陸上大会や十月の中体連駅伝大会での活躍を期待しています。本校生徒の頑張りに応援よろしくお願ひします。



不審者侵入対応避難訓練と実施



金属バットを持って校舎に入ってきた不審者を落ち着かせ、生徒から遠ざけようとする本校職員。生徒の避難誘導と安全確保を最優先に行動。



事前に担任が、今回の避難訓練の意味と訓練に真剣に取り組むよう指導。不審者が遠ざかったのを確認し、教師の指示で全校生徒は体育館に避難。



警察や消防等に通報するとともに、職員が連携して不審者の行動を制御。‘さすまた’を用いて不審者を押さえ込み警察の到着を待つ男性職員。



校内だけでなく、登下校中や一人の時に不審者に遭遇した時の対処法について学習しました。安全標語は「いかのおすし」と「つみきおに」